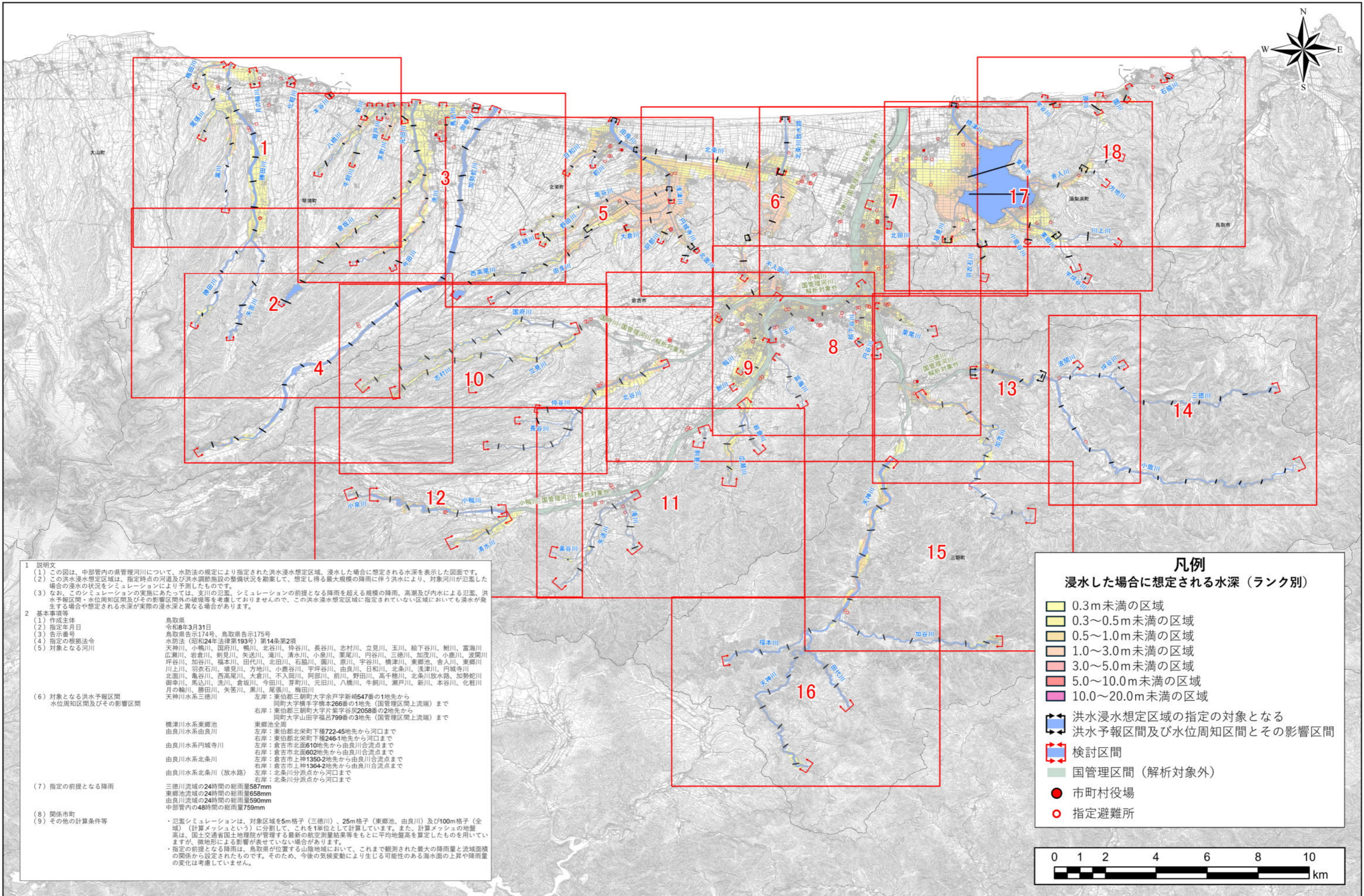


# 中部管内 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



**1 説明文**

(1) この図は、中部管内の県管理河川について、水防法の規定により指定された洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域は、指定時点の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により、対象河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前擾となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫、洪水予報区間・水位周知区間及びその影響区間外の破壊等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

**2 基本事項等**

(1) 作成主体 鳥取県  
 (2) 指定年月日 令和8年3月31日  
 (3) 告示番号 鳥取県告示174号、鳥取県告示175号  
 (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項  
 (5) 対象となる河川

(6) 対象となる洪水予報区間  
 水位周知区間及びその影響区間

(7) 指定の前擾となる降雨

(8) 関係市町

(9) その他の計算条件等

天神川、小幡川、国府川、鴨川、北谷川、仲谷川、長谷川、志村川、立見川、玉川、下谷川、船川、富海川、広瀬川、若倉川、剣見川、矢筈川、濁川、清水川、小泉川、栗屋川、岡谷川、三徳川、加茂川、小幡川、波岡川、坪谷川、加谷川、福本川、田代川、北田川、石脇川、原川、宇谷川、橋津川、東郷池、倉入川、東郷川、川上川、羽衣石川、埴見川、方地川、小幡谷川、宇坪谷川、由良川、日知川、北条川、浅津川、内城寺川、北面川、亀谷川、西高尾川、大倉川、不入岡川、阿部川、前川、野田川、高千穂川、北条川放水路、加勢蛇川、御幸川、馬込川、洗川、倉坂川、今田川、芽町川、元田川、八橋川、牛飼川、瀬戸川、新川、本谷川、化粧川、月の輪川、勝田川、矢筈川、黒川、尾張川、梅田川

東郷池全周  
 左岸：東伯郡三朝町大字余戸字新崎547番の1地先から  
 同町大字横手字橋本266番の1地先(国管理区間上流端)まで  
 右岸：東伯郡三朝町大字片紫字谷尻2058番の2地先から  
 同町大字山田字福呂799番の3地先(国管理区間上流端)まで

東郷池全周  
 左岸：東伯郡北条町下郷722-45地先から河口まで  
 右岸：東伯郡北条町下郷246-1地先から河口まで

由良川水系内城寺川  
 左岸：倉吉市北面610地先から由良川合流点まで  
 右岸：倉吉市北面602地先から由良川合流点まで

由良川水系北条川  
 左岸：倉吉市上神1350-2地先から由良川合流点まで  
 右岸：倉吉市上神1364-2地先から由良川合流点まで

由良川水系北条川(放水路)  
 左岸：北条川分派点から河口まで  
 右岸：北条川分派点から河口まで

三徳川流域の24時間の総雨量587mm  
 東郷池流域の24時間の総雨量658mm  
 由良川流域の24時間の総雨量590mm  
 中部管内の48時間の総雨量759mm

・ 氾濫シミュレーションは、対象区域を5m格子(三徳川)、25m格子(東郷池、由良川)及び100m格子(全域)(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、国土交通省国土地理院が管理する最新の航空測量結果等をもとに平均地盤高を算定したものを採用していますが、微地形による影響が表せていない場合があります。

・ 指定の前擾となる降雨は、鳥取県が位置する山陰地域において、これまで観測された最大の降雨量と流域面積の関係から設定されたものです。そのため、今後の気候変動により生じる可能性のある海面の上昇や降雨量の変化は考慮していません。

**凡例**

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.3m未満の区域
- 0.3~0.5m未満の区域
- 0.5~1.0m未満の区域
- 1.0~3.0m未満の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 5.0~10.0m未満の区域
- 10.0~20.0m未満の区域

洪水浸水想定区域の指定の対象となる  
 洪水予報区間及び水位周知区間とその影響区間

検討区間

国管理区間(解析対象外)

市町村役場

指定避難所

